

山本有三記念館及び周辺見学紀行

大瀧 義之

文苑

平成十七年六月十五日(木)
早稲十七年六月十五日(木)
午前十時〜午後四時頃まで

参加者の竹田さんおおい
いお土産の菓実があると思っ
とで帰りに寄ろうと考えていま
したが、おにいとお嬢まで無く
なってしまうのを心配して、行
きつづけてしまつて心配して、
寄つてみて、寄つてみるに驚い
たことに大きな公園で色々見た
いものがあった。

一、みかも山公園
参加者の竹田さんおおい
いお土産の菓実があると思っ
とで帰りに寄ろうと考えていま
したが、おにいとお嬢まで無く
なってしまうのを心配して、行
きつづけてしまつて心配して、
寄つてみて、寄つてみるに驚い
たことに大きな公園で色々見た
いものがあった。

があつて、真竹の竹の子を買つ
た。おしろや梅、切花は干葉
の有名な花木のセンターにも行
つたが新鮮な菓実がいっぱいの
龍賞大賞であった。その並び
で野草展をやつていて面白かつ
た。他に山田子や女舞臺や短
があつたが、十一時四十分にな
つたので、急いで菓実を食べて、
お土産を買つたことにした。みか
も山ハイキングコースも魅力が
あつて、漬、誰かを連れてまた
来たいと思つた。
此処を通る見字や視察は多
くあるが、ぜひ此処を人れるこ
うと思つた。

二、山本有三まさと記念館
最初に駐車場を探したが、
いっぱいなので急遽道を走り過ぎて
しまつた。
ふくまのデパート駐車場と言
うのがあつたので、お車を駐
つて入れようと思つて見たら、無
料であつた。そこは、コースの
基盤に良いところで、そこから
交差点一つで記念館、その先通
りを少し歩いて歩くところの反対
側山本公園

記念館も市民の日で無料であ
つた。記念館は主家の隣の家
であつた(白雲館旅行パンフレ
ットによる)が、それでも、当
時の雲霧気を感じて、これ
でいいだろうと思つた。
私は山本有三の事は「路傍の
石」しか知らず、それもあるか
らに読んで感動も湧いていたが、
行つてみて、いくつも発見した
気分になつた。
机や椅子を自分で設計して
いて、机や椅子が置いてあつて、
その椅子で近衛文麿が国政につ
いて相談に来たなど多くの人の
相談に乗つた椅子と机ですと語
られて山本有三に近づいた感じ
をもつた。



山本三郎
いたがそんなふうであつた。
行つた時、入り口のところで、
何人かが朝飯屋を作つていたり、
そのうちその人が解散してくれ
りした。その中の一人が、「桐生
と船木は息割台でつながりま
すね。この道が山本有三と隣の道
が鳥渡谷の入り口です」と言
つた。「大瀧さん鳥渡谷の家を見た
ら鼻ざんでしたとわざわざ見
に行つた。
図書室もあつて本も読める
ようになつていたので、記念館
としての一定の役割を果たして
いると知つた。建物も果敢と道
など維持に関する費用を市が持
ては後には三岡の人材と講演
会の会費で運営するとうう方式
もある。観光地ならこんな記念
館も一つの形なのである。

三、山本会館
山本会館までの散歩道はや
たらと菓実屋が多かつた。お土産
やレストランなどがそこそこ
にあつて大自由だし、女と
なく、店を覗いたら、ゆつたり
した気分です。山本会館に入つた。
此処も市民の日で、無料であ
つた。十一月二十五日と銘
木は三百間も無料の日を作つて
いた。
ちよつと良い時間と映像の
放映があるところとで、最初